

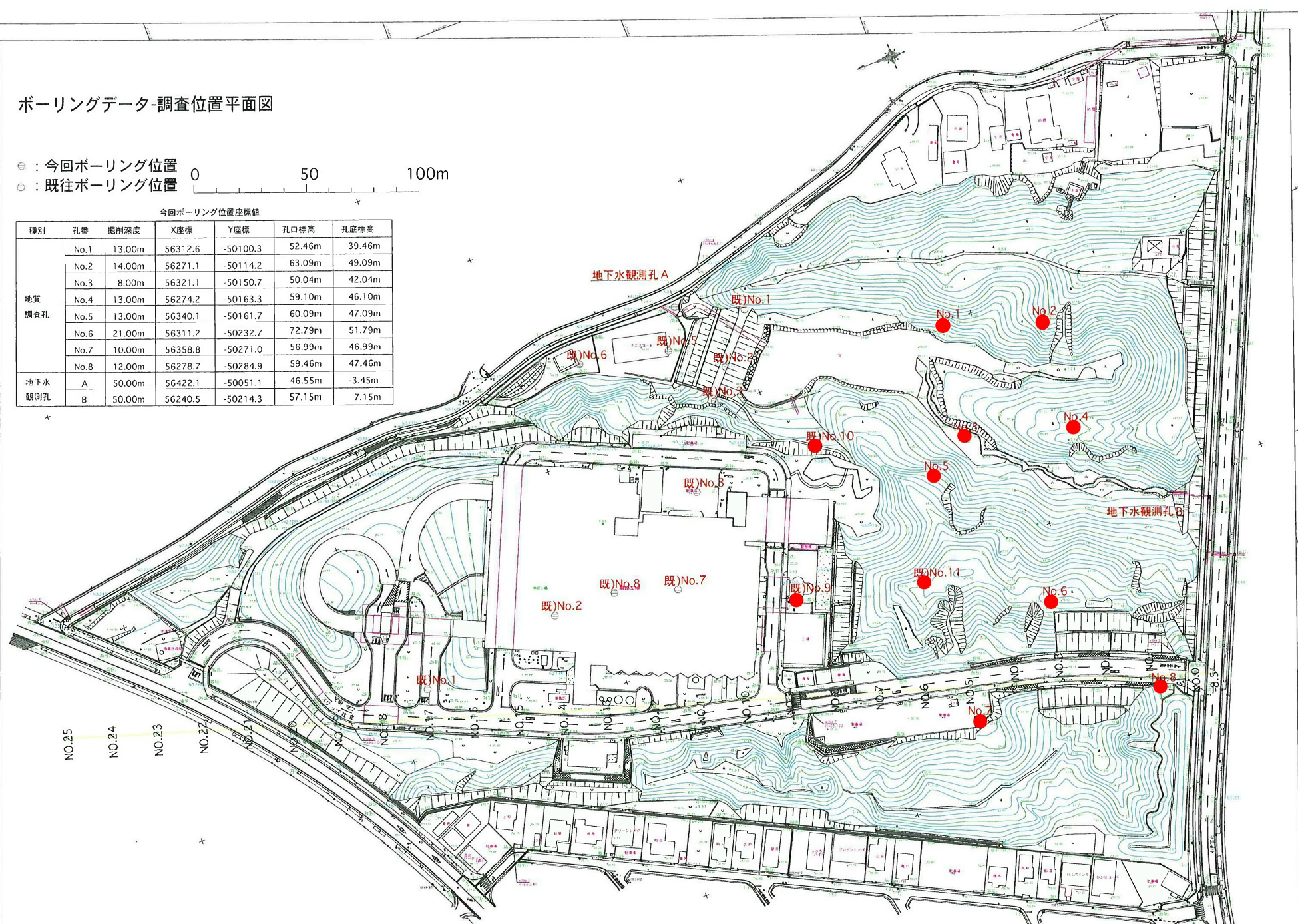
ボーリングデータ-調査位置平面図

● : 今回ボーリング位置
○ : 既往ボーリング位置

0 50 100m

今回ボーリング位置座標値

種別	孔番	掘削深度	X座標	Y座標	孔口標高	孔底標高
地質調査孔	No.1	13.00m	56312.6	-50100.3	52.46m	39.46m
	No.2	14.00m	56271.1	-50114.2	63.09m	49.09m
	No.3	8.00m	56321.1	-50150.7	50.04m	42.04m
	No.4	13.00m	56274.2	-50163.3	59.10m	46.10m
	No.5	13.00m	56340.1	-50161.7	60.09m	47.09m
	No.6	21.00m	56311.2	-50232.7	72.79m	51.79m
	No.7	10.00m	56358.8	-50271.0	56.99m	46.99m
	No.8	12.00m	56278.7	-50284.9	59.46m	47.46m
地下水観測孔	A	50.00m	56422.1	-50051.1	46.55m	-3.45m
	B	50.00m	56240.5	-50214.3	57.15m	7.15m



ボーリングデータ-調査位置平面図

ボーリング柱状図

調 査 名 中間処理施設建設候補地地質調査業務委託

ボーリングNo.

事業・工事名

シートNo.

ボーリング名	No. 1			調査位置			福岡県春日市下白水104番5地内						北緯		33° 30' 24"				
発注機関	福岡都市圏南部環境事業組合						調査期間		平成 21年 1月 27日 ~ 21年 2月 1日						東経		130° 27' 39"		
調査業者名				主任技師			現場代理人		コア鑑定者			ボーリング責任者							
孔口標高	52.46m	角		方		地盤勾配		使用機種	試錐機			YBM-05			ハンマー落下用具				
総掘進長	13.00m	度		向				エンジン	NFD9			ポンプ			動噴				

標尺	層厚	深 度	柱 状 図	土 質 区 分	色 対 調	相 対 密 度	相 対 稠 度	記 事	孔内水位 (m) / 測定月日	標準貫入試験				原位置試験		試料採取 番号	室内試験 (方法)	掘進 月 日
										深 度	10cmごとの 打撃回数	打撃回数 / 貫入量	値	深 度	試験名 および結果			
(m)	(m)	(m)	(m)	図					(m)	0 10 20 30	0 10 20 30	(cm)	0 10 20 30 40 50 60	(m)		(m)		
52.36	0.10	0.10			表土	灰褐		木根混じる砂質土。										
1									1.15	3	5	5	13					
2									1.45	4	6	9	19					
3									2.15				30					
4									2.45				30					
5									3.15	9	9	8	26					
6									3.45				30					
7									4.15	5	5	5	15					
8	44.46	7.90	8.00						4.15				30					
9									4.45	6	7	8	21					
10									5.15				30					
11									5.45	10	13	16	39					
12									6.15				30					
13									6.45	12	15	16	43					
									7.15				30					
									7.45				30					
									8.15	15	18	17	50					
									8.42				27					
									9.15	13	17	20	50					
									9.40				25					
									10.15	20	30		50					
									10.35				20					
									11.15	21	29		50					
									11.34				19					
									12.05	50			50					
									12.15				10					
									13.05	50			50					
									13.13	8			8					

ボーリング柱状図

調 查 名 稱 中間處理施設建設候補地地質調査業務委託

[illegible]

事業・工事名

シート No

ボーリング名	No. 2		調査位置		福岡県春日市下白水104番5地内				北緯	33° 30' 23"	
発注機関	福岡都市圏南部環境事業組合				調査期間	平成 21年 2月 3日 ~ 21年 2月 5日			東経	130° 27' 39"	
調査業者名			主任技師		現場代理人	コア鑑定者		ボーリング責任者			
孔口標高	63.09m				使用機種	YBM-05		ハンマー落下用具	半自動落下		
総掘進長	14.00m	度	向	地盤勾配	エンジン	NFD8		ポンプ	NS212		

[illegible]

ボーリング柱状図

調 査 名 中間処理施設建設候補地地質調査業務委託

[illegible]

事業・工事名

シート No.

ボーリング名	No. 3		調査位置		福岡県春日市下白水104番5地内				北緯	33° 30' 24"	
発注機関	福岡都市圏南部環境事業組合				調査期間	平成 21年 2月 7日 ~ 21年 2月 9日			東経	130° 27' 36"	
調査業者名			主任技師		現場代理人	コ 鑑 定 者			ボーリング責任者		
孔口標高	50.04m	角 上 180° 下 90° 度	方 向 北 0° 西 270° 南 180° 東 90°	地盤勾配 鉛直 90° 水平 0°	使用機種 試錐機	YBM-05			ハンマー 落下用具	半自動落下	
総掘進長	8.00m				エンジン	NFAD-8			ポンプ	動噴	

[illegible]

ボーリング柱状図

調 査 名 中間処理施設建設候補地地質調査業務委託

ボーリングNo.									
----------	--	--	--	--	--	--	--	--	--

事業・工事名

シート No.

ボーリング名	No. 4		調査位置		福岡県春日市下白水104番5地内						北緯		33° 30' 22"					
発注機関	福岡都市圏南部環境事業組合				調査期間		平成 21年 2月 6日 ~ 21年 2月 7日				東経		130° 27' 37"					
調査業者名			主任技師		現場代理人		コア鑑定者				ボーリング責任者							
孔口標高	59.10m	角			方			地盤勾配		使用機種	試錐機		YBM-05		ハンマー落下用具		半自動落下	
総掘進長	13.00m	度	下 0°		向					エンジン	NFAD-8		ポンプ		NS212			

[illegible]

ボーリング柱状図

調 査 名 中間処理施設建設候補地地質調査業務委託

ボーリングNo.

事業・工事名

シートNo.

ボーリング名	No. 5		調査位置		福岡県春日市下白水104番5地内						北緯		33° 30' 24"			
発注機関	福岡都市圏南部環境事業組合					調査期間		平成 21年 2月 5日 ~ 21年 2月 6日				東経		130° 27' 36"		
調査業者名	主任技師					現場代理人		コア鑑定者		ボーリング責任者						
孔口標高	60.09m	角			方			地盤勾配		使用機種	試錐機	YBM-05		ハンマー落下用具		
総掘進長	13.00m	度	下0°		向	鉛直90°		27°		エンジン	NFAD-8		ポンプ		半自動落下 動噴	

標尺	層高	層厚	深度	柱状図	土質区分	色相	相對密度	相對稠度	記 事	孔内水位 (m) / 測定月日	標準 貫 入 試 験				原 位 置 試 験		試料採取	室内試験 (掘進)	
											深 度 (m)	10cmごとの打撃回数	打撃回数 / 貫入量 (cm)	N 値	深 度 (m)	試 験 名 および結果			深 度 (m)
	59.89	0.20	0.20		表土	灰褐			草根混じり粘性土。										
1					強風化花崗岩	黄褐灰 / 灰白			岩組織は認められるが、風化が進行し、マサ化している。8m付近まで極風化で岩芯まで軟質化している。指圧で容易に潰れる。2.6~3.0m間、カリ長石が発達し、淡紅色を帯びる。	2/6 7.70	1.15	2	3	3	8	30	8		
2							1.45	3		4	5	12	30	12					
3							2.15	4		5	12	30	12						
4							2.45	5		6	6	17	30	17					
5							3.15	6		7	9	22	30	22					
6							3.45	7		9	22	30	22						
7							4.15	8		11	17	36	30	36					
8	52.09	7.80	8.00		風化花崗岩	灰白			岩組織は明瞭で密に締まっている。9.65~9.8m、11.6~11.8m、12.4~12.7m間はカリ長石が多く淡紅色を帯びる。12.5~12.6m間、粘土化した変質脈が認められる。	7.15	12	17	20	49	30	49			
9							7.45	15		19	16	50	25	60					
10							8.15	14		17	19	50	28	54					
11							8.40	17		18	15	50	26	58					
12							8.15	19		20	11	50	23	65					
13	47.09	5.00	13.00				9.43	50		5	50	5	300						
14							10.15	50		3	50	3	500						
							11.15												
							11.38												
							12.00												
					12.05														
					13.00														
					13.03														

ボーリング柱状図

調 査 名 中間処理施設建設候補地地質調査業務委託

ボーリングNo.									
----------	--	--	--	--	--	--	--	--	--

事業・工事名

シート No.

ボーリング名	No. 6		調査位置		福岡県春日市下白水104番5地内				北緯		33° 30' 23"	
発注機関	福岡都市圏南部環境事業組合				調査期間		平成 21年 2月 18日 ~ 21年 2月 20日		東経		130° 27' 34"	
調査業者名			主任技師		現場代理人		コア鑑定者		ボーリング責任者			
孔口標高	72.79m	角	180° 上	方	北 0° 270° 西 180° 南 90° 東	地盤勾配	鉛直 0° 90° 16°	使用機種	試錐機	D0-C	ハンマー落下用具	とんび
総掘進長	21.00m	度	下 0°	向				エンジン	NFD9		ポンプ	BG-3C

標尺	標高 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相對密度	相對稠度	記 事	孔内水位(m)／測定月日	標準貫入試験				N 値 	原位置試験 深度(m)	試験名 および結果	試験度 (m)	試料番号	採取方法	室内試験()	掘進月日	
											深 度 (m)	10cmごとの 打撃回数											打撃回数／貫入量 (cm)
												0	10	20									

1	72.29	0.50	0.50		表土	褐			草根混じり砂質土。		1.15 2	2	3	7 30	7							2 18
2					強風化花崗岩	灰白			No. 6の花崗岩は、構成鉱物の粒径が他のコアのそれに比べ大きい。岩組織は認められるものの、風化が進行しマサ化している。 6.5m付近まで、極風化で岩芯まで軟質化している。指圧で容易に潰れる。 6.5m付近より、風化はやや弱くなり、密に締まっている。 7.5～7.6m間、粘土化した変質脈が認められる。	1.45 2	3	3	8 30	8								
3				2.15 2			3	3		8 30	11											
4				2.45 3			4	4		11 30	12											
5				3.15 3			4	4		11 30	13											
6				3.45 4			4	5		12 30	16											
7				4.15 4			4	5		13 30	47											
8				4.45 5.15			4	4		5 30	48											
9	63.79	8.50	9.00				風化花崗岩	灰白			岩組織は明瞭に密に締まっている。14m付近より岩片が硬くなり、短棒状～棒状コアとなる。 11.8～12.0m、21.0～21.2m間、粘土化した変質脈認められる。	5.45 4	5	7	16 30	68						
10				6.15 4	5	7			16 30	79												
11				6.45 11	15	21			47 30	100												
12				7.15 12	15	21			48 30	107												
13				7.45 12	15	21			48 30	167												
14				8.15 16	25	9 2			50 22	214												
15				8.45 19	31	9			50 19	300												
16				9.15 30	20	5			50 15	375												
17				9.37 35	15	4			50 14	500												
18				10.10 50	9	50 9			50 9	500												
19				10.29 50	9	50 9			50 9	500												
20				11.03 50	9	50 9			50 9	500												
21	51.79	12.00	21.00					1500												2 20		

ボーリング柱状図

調 査 名 中間処理施設建設候補地地質調査業務委託

[illegible]

事業・工事名

シート No.

ボーリング名	No. 8		調査位置		福岡県春日市下白水104番5地内							北緯		33° 30' 23"					
発注機関	福岡都市圏南部環境事業組合					調査期間		平成 21年 2月 16日 ~ 21年 2月 17日					東経		130° 27' 31"				
調査業者名				主任技師			現場代理人		コ 鑑 定 者			ア		ボーリング責任者					
孔口標高	59.46m	角			方			地盤勾配			使用機種	試錐機		D 0-C		ハンマー落下用具		とんび	
総掘進長	12.00m	度			向						エンジン	N F D 9		ポンプ		B G - 3 C			

標尺	標高 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記 事	孔内水位(m)／測定月日	標準貫入試験				原位置試験		試験名および結果	深度 (m)	試料番号	採取方法	室内試験()	掘進月日
											深 度 (m)	10cmごとの 打撃回数／貫入量 (cm)			N 値	深 度 (m)						
												0	10	20								
1					埋土	黄褐		非常にゆるい	0.10mまで表土。 粘土混じり砂状。マサ土を主体とする。 1.8~2.0m間、暗灰色を呈し、木片混入。		1.15	1	2	2								
2	57.06	2.40	2.40								1.45	1	1	3	3							
3	55.86	1.20	3.60		粘土質砂	黄褐		中位	二次マサ状。含水やや少ない。		2.15	1	1	3	3							
4										2.45	3	4	4	11	11							
5					強風化花崗岩	黄褐			6m付近まで極風化で岩芯まで軟質化している。指圧で容易に潰れる。 6m付近より風化やや弱くなり、密に締まっている。		3.15	3	4	4	11	11						
6											3.45	4	5	6	15	15						
7	52.46	3.40	7.00							4.15	4	5	6	15	15		4.50	現場透水試験 k=4.06×10-4cm/s				
8											5.15	7	8	8	23	23	5.00					
9											5.45	8	15	20	43	43						
10	47.46	5.00	12.00							6.15	22	24	4	50	50	71						
11											7.05	25	25	8	50	50						
12											7.26	31	19	7	50	50						
										8.05	50	50	5	50	50		10.50					
										8.23	30	20	5	50	50		11.00	現場透水試験 k=1.98×10-4cm/s				
										9.03	50	50	5	50	50							
										9.20	50	50	5	50	50							
										10.03	50	50	5	50	50							
										10.13	50	50	5	50	50							
										11.03	50	50	5	50	50							
										11.18	50	50	5	50	50							
										12.02	50	50	5	50	50							
										12.08	50	50	5	50	50							

南部青森工場地質調査委託工事 地質柱状図 (No. 9)

調査地点 春日市大字下白水

調査深度 15.00^m

標高 69.25^m 地下水位 -13.00^m

調査年月日 自昭和 52 年 7 月 8 日 至 7 月 13 日

標尺	標高	深度	層厚	柱状図	色調	土質名	観察	相対密度	相対稠度	標準貫入試験											試料	
										深度 m	N 値 回/cm	10cm毎の 打撃回数			N 値						採取方法	採取番号
												10	20	30	0	10	20	30	40	50		
1	68.45	0.80	0.80	+	茶褐	表土	草木根 混じり			1.00 ₁	9/30	1	1	1	●						○	1
2				+	黄褐	表層	表土との区別が難しい。 シルト分をやや含み 砂粒子は2~3mm くらいが多い			1.30					●						○	2
3				+						1.00 ₂	9/30	1	1	1	●						○	3
4	65.45	3.80	3.00	+						3.30	9/30	3	3	3	●						○	4
5				+						4.00 ₄	14/30	4	5	5	●						○	5
6				+	茶褐	完全風化花崗岩	完全に風化し長石類 雲母類は風化し粘土 化しているがコアー は短棒状コアーが多い			4.30					●						○	6
7				+						5.00 ₅	19/30	5	7	7	●						○	7
8				+						6.00 ₆	25/30	6	7	8	●						○	8
9	60.25	9.00	5.20	+						6.30					●						○	9
10				+						7.00 ₇	25/30	7	8	10	●						○	10
11				+	茶褐	風化花崗岩	上部に比べややしまっており新鮮であるが コアーは手でたやすく 崩せる。			7.30					●						○	11
12				+						8.00 ₈	40/30	11	13	16	●						○	12
13				+						8.30	45/30	14	17	17	●						○	13
14				+						9.00 ₉	45/30	15	18	19	●						○	14
15	54.25	15.00	6.00	+						9.30	50/30	19	23	27	●						○	15
16										10.00 ₁₀	50/27	15	18	19	●							
17										10.27					●							
18										11.00 ₁₁	50/27	25	28		●							
19										12.00 ₁₂	50/27	26	28		●							
20										12.17					●							
21										13.00 ₁₃	50/27	26	28		●							
22										13.19					●							
23										14.00 ₁₄	50/27	19	23	27	●							
24										14.22					●							
25										14.80	50/20	23	27		●							
										15.00												

〔注〕 1. 試料採取方法の記号（記号の右の数字は試料番号）

- — 1 乱さない試料
- ◎ — 2 貫入試験機による試料
- — 3 コアー試料

2. 試料採取深度と回収比

3.20 3.20~3.70は試料採取深度(m)
45/50
3.70 45/50は回収比(50cm：貫入深さ45cm試料長さ)

3. 標準貫入試験の項で10cm毎の打撃回数とは、最初の10cm貫入に要した打撃回数、10cm~20cmの間で要した打撃回数、20cm~30cmの間で要した打撃回数をそれぞれ示したものである。

南部清掃工場地価調査委託工事 地質柱状図 (No. 10)

調査地点 春日市大字下白水

調査深度 7.00

標高 50.07 地下水位 -0.50

調査年月日 自 昭和 52年 7月 11日 至 7月 13日

標尺	標高	深度	層厚	柱状図	色調	土質名	観察	相対密度	相対稠度	標準貫入試験										採取方法	採取番号		
										深度 m	N 値 回/cm	10cm毎の 打撃回数			N 値	0	10	20	30			40	50
												10 cm	20 cm	30 cm									
m	m	m	m																				
1.	48.22	0.30	0.30			表土																	
2.	48.37	1.70	1.40		黄褐	シルト混り粗粒砂	1.00~1.30 粘土を挟む。																
3.	47.67	2.40	0.70		青灰	粘土(シルト)	含水比や高い。粘性土。																
4.	47.07	3.00	0.60		黒灰	腐植質シルト	腐植物片と多量含む。																
5.	46.77	3.30	0.30		青灰	シルト	粘性大。																
6.	44.07	6.00	2.70			表層	風化著しく岩相微認められず。緑灰色シルト。土質的に礫混り砂質土。																
7.	43.07	7.00	1.00			風化花崗岩	N値は50前後を示すが長石類は粘土化。																
8.																							
9.																							
10.																							
11.																							
12.																							
13.																							
14.																							
15.																							
16.																							
17.																							
18.																							
19.																							
20.																							
21.																							
22.																							
23.																							
24.																							
25.																							

1.	1/30	1																					
2.																							
3.	1/30	1																					
4.	43/30	8	15	20																			
5.	39/30	7	13	19																			
6.	43/30	8	15	22																			
7.																							
8.																							
9.																							
10.																							
11.																							
12.																							
13.																							
14.																							
15.																							
16.																							
17.																							
18.																							
19.																							
20.																							
21.																							
22.																							
23.																							
24.																							
25.																							

〔注〕1. 試料採取方法の記号（記号の右の数字は試料番号）

- — 1 乱さない試料
- ◎ — 2 貫入試験機による試料
- — 3 コアー試料

2. 試料採取深度と回収比

3.20 3.20~3.70は試料採取深度(m)
45/50
3.70 45/50は回収比(50cm：貫入深さ45cm試料長さ)

3. 標準貫入試験の項で10cm毎の打撃回数とは、最初の10cm貫入に要した打撃回数、10cm~20cmの間で要した打撃回数、20cm~30cmの間で要した打撃回数をそれぞれ示したものである。

南部清掃工場地質調査委託工事 地質柱状図 (No. 11)

調査地点 春日市大字下白水

調査深度 15.00

標高 70.94 地下水位 -13.50

調査年月日 自昭和32年7月14日至7月17日

標尺	標高	深度	層厚	柱状図	色調	土質名	観察	相対密度	相対稠度	標準貫入試験										試料採取方法	試料採取番号	
										深度 m	N 値 回/cm	10cm毎の 打撃回数			N 値							
												10 cm	20 cm	30 cm	0	10	20	30	40	50		
	70.84	0.10	0.10	+	表土	表層	草木根含む。															
	70.44	0.50	0.40	+	灰褐色	完全風化花崗岩	風化著しく長石、雲母類は粘土化。 コアは所々棒状で採取。 手でたやすくつぶせる。 土質的には膠凝粗粒砂。															
1.				+						1	4/30	1	1	2							○	1
2.				+						2	5/30	1	2	2							○	2
3.				+						3	7/30	2	2	3							○	3
4.				+						4	7/30	5	5	6							○	4
5.				+						5	19/30	5	6	8							○	5
6.				+						6	32/30	6	8	18							○	6
7.				+						7	33/30	9	10	14							○	7
8.	62.94	8.00	7.50	+						8	49/30	14	17	18							○	8
9.				+						9	50/30	14	17	19							●	9
10.				+						10	50/30	14	17	19							●	10
11.				+						11	50/28	15	18	17							●	11
12.				+						12	30/25	17	21	17							●	12
13.				+						13	30/20	23	27								●	13
14.				+						14	50/19	23	27								●	14
15.	55.94	15.00	7.00	+						15.												
16.										16.												
17.										17.												
18.										18.												
19.										19.												
20.										20.												
21.										21.												
22.										22.												
23.										23.												
24.										24.												
25.										25.												

〔注〕1. 試料採取方法の記号（記号の右の数字は試料番号）

- — 1 乱さない試料
- ◎ — 2 貫入試験機による試料
- — 3 コア試料

2. 試料採取深度と回収比

3.20 3.20~3.70は試料採取深度(m)
45/50 45/50は回収比(50cm：貫入深さ45cm試料長さ)
3.70

3. 標準貫入試験の項で10cm毎の打撃回数とは、最初の10cm貫入に要した打撃回数、10cm~20cmの間で要した打撃回数、20cm~30cmの間で要した打撃回数をそれぞれ示したものである。